



## 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月10日

上場会社名 株式会社 東洋製作所  
 コード番号 6443 URL <http://www.h.toyo-ew.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 黒川 英樹  
 問合せ先責任者 (役職名) 企画経理部長 (氏名) 萩谷 英治  
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-3458-3101

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	3,374	6.0	△561	—	△559	—	△365	—
23年3月期第1四半期	3,183	18.1	△447	—	△455	—	△314	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 △378百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △382百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△17.54	—
23年3月期第1四半期	△14.12	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	16,497	6,321	38.3
23年3月期	17,458	6,804	38.9

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 6,313百万円 23年3月期 6,795百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
24年3月期	—				
24年3月期(予想)		0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,200	2.7	△400	—	△400	—	△420	—	△20.16
通期	23,000	13.5	300	372.2	200	287.4	120	△6.4	5.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	22,296,204 株	23年3月期	22,296,204 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	1,462,566 株	23年3月期	1,463,819 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	20,828,075 株	23年3月期1Q	22,279,611 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) セグメント情報等 .....	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による国内生産減少に加え、原発問題に起因する電力不足などの不安材料が解消されないことにより景気の先行きは不透明な状況が続いております。当社の関連する食品加工業界、自動車業界、建設業界、冷凍・空調設備業界においては、設備投資持ち直しの動きがまだ明確なものになっておらず依然として厳しい状況が続いております。

このような事業環境において当社グループは、平成21年度(71期)からの「74期中期経営計画」の施策に沿い、「環境保全」・「省エネ」をキーワードとして新製品開発、コストダウンの一層の推進、業務の標準化・効率化に鋭意取り組んでまいりましたが、当第1四半期連結累計期間の売上高は3,374百万円(前年同四半期比6.0%増)となりました。損益につきましては、営業損失561百万円(前年同四半期は447百万円の損失)、経常損失559百万円(前年同四半期は455百万円の損失)、四半期純損失365百万円(前年同四半期は314百万円の損失)となりました。

なお、当社グループの事業は、受注物件の引渡・売上が年度末に集中する傾向があり、例年第1四半期連結累計期間につきましては売上高は低い水準にとどまります。一方、販売費及び一般管理費は各四半期に均等に発生するため、第1四半期連結累計期間は利益率が低下する傾向にあります。

セグメント別の概況は次のとおりであります。

#### [エンジニアリング事業]

自動車産業向け環境試験装置や食品加工業向け冷却設備等の工事完了は、年度末に集中する傾向が強く第1四半期の工事進捗が低いため、売上高は1,690百万円(前年同四半期比6.7%減)に止まり、営業損失は432百万円(前年同四半期は345百万円の損失)となりました。

#### [機器事業]

地球環境保護に対応した環境保全効果を提供する次世代型省エネ空調機「新セーブ王」および大幅な省エネ効果を発揮する「ダイレクトX」などの当社優位性を活かした製品の拡販に注力するとともに、一品一様の受注対応生産にとどまることなく、商品の標準化を図りコストダウンにも努めてまいりましたが、主要販売先である建設業界は厳しい事業環境が続いており、売上高は1,739百万円(前年同四半期比26.1%増)、営業損失は133百万円(前年同四半期は105百万円の損失)となりました。

#### [その他]

人材派遣および損害保険代理店業については、売上高は106百万円(前年同四半期比9.5%増)、営業利益3百万円(前年同四半期比7.7%増)となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ960百万円減少し、16,497百万円となりました。これは主に前期末に計上した売上債権の回収が進み受取手形及び売掛金が減少したことによるものであります。

負債合計は10,176百万円となり前連結会計年度末に比べ477百万円減少しました。これは主に支払手形及び買掛金が減少したことによるものであります。

純資産合計は、6,321百万円となり、前連結会計年度末に比べ482百万円減少しました。これは主に四半期純損失の計上及び配当の支払によるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績予想につきましては、現段階では平成23年5月13日に発表致しました業績予想に変更ございません。

## 2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,132	3,659
受取手形及び売掛金	9,079	7,258
商品及び製品	200	333
仕掛品	227	248
未成工事支出金	572	1,235
原材料及び貯蔵品	486	514
繰延税金資産	92	316
その他	66	369
貸倒引当金	△8	△5
流動資産合計	14,850	13,929
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	778	762
機械装置及び運搬具(純額)	186	176
土地	825	825
その他(純額)	96	106
有形固定資産合計	1,886	1,871
無形固定資産		
	65	77
投資その他の資産		
投資有価証券	499	471
その他	238	231
貸倒引当金	△81	△83
投資その他の資産合計	656	619
固定資産合計	2,608	2,568
資産合計	17,458	16,497

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,199	5,544
短期借入金	350	200
1年内返済予定の長期借入金	892	901
工事損失引当金	40	94
その他	624	871
流動負債合計	8,107	7,610
固定負債		
長期借入金	345	327
退職給付引当金	2,150	2,185
その他	52	52
固定負債合計	2,547	2,565
負債合計	10,654	10,176
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,334	2,334
資本剰余金	1,470	1,470
利益剰余金	3,119	2,650
自己株式	△214	△214
株主資本合計	6,709	6,240
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	114	96
為替換算調整勘定	△28	△23
その他の包括利益累計額合計	85	73
少数株主持分	8	7
純資産合計	6,804	6,321
負債純資産合計	17,458	16,497

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	3,183	3,374
売上原価	2,773	3,105
売上総利益	409	269
販売費及び一般管理費	857	830
営業損失(△)	△447	△561
営業外収益		
受取配当金	9	7
不動産賃貸料	4	3
その他	1	3
営業外収益合計	16	14
営業外費用		
支払利息	10	7
その他	13	4
営業外費用合計	23	12
経常損失(△)	△455	△559
特別利益		
貸倒引当金戻入額	3	—
特別利益合計	3	—
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	46	—
訴訟関連損失	20	—
特別損失合計	66	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△518	△559
法人税、住民税及び事業税	7	8
法人税等調整額	△207	△200
法人税等合計	△200	△192
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△317	△367
少数株主損失(△)	△3	△2
四半期純損失(△)	△314	△365

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△317	△367
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△77	△17
為替換算調整勘定	12	6
その他の包括利益合計	△64	△11
四半期包括利益	△382	△378
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△381	△377
少数株主に係る四半期包括利益	△1	△0



## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	エンジニア リング事業	機器事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,812	1,363	3,176	6	3,183	—	3,183
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	15	15	90	106	△106	—
計	1,812	1,379	3,192	97	3,289	△106	3,183
セグメント利益又は 損失(△)	△345	△105	△451	3	△447	—	△447

(注)1 「その他」は、人材派遣、損害保険代理店業に関する事業を行っております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	エンジニア リング事業	機器事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,690	1,678	3,368	6	3,374	—	3,374
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	60	60	100	161	△161	—
計	1,690	1,739	3,429	106	3,536	△161	3,374
セグメント利益又は 損失(△)	△432	△133	△565	3	△561	—	△561

(注)1 「その他」は、人材派遣、損害保険代理店業に関する事業を行っております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。